

生誕140周年

藤田嗣治 7つの情熱



© Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPER, Tokyo, 2026. C5297

(ミルクを飲む猫がいる食卓につく少女) 1950年

Les 7 Passions de

FOUJITA

2026 4/17 fri ▶ 6/7 sun

開館時間／9:30-18:00 (入館は 17:30 まで) 休館日／月曜日 (5月4日は開館)、5月7日
観覧料／〔一般〕前売 1,200 円 (当日 1,500 円)、〔高校生・学生〕前売 700 円 (当日 900 円)、〔小学生・中学生〕前売 500 円 (当日 600 円)

*当日券の販売は当館のみです。*当館で当日券をお買い求めの際、次の割引があります。・20名以上の団体は前売料金と同額・療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示の方、およびその付き添いの方1名は半額 *岩手県子育て応援パスポートによる割引があります。*学生の方は学生証または生徒手帳をご提示ください。*企画展観覧券でコレクション展もご覧になれます (4月28日~4月30日は展示替えのためコレクション展はご覧いただけません)

〔前売券販売所〕 *販売は4月16日(木)まで
・岩手県立美術館
・指定プレイガイド [フェザン/東山堂書店/さわや書店本店/江釣子SC/バル/いわて生協 (一部店舗を除く)/岩手県庁生協/ローソン (Lコード: 21624)/セブン・イレブン (セブンコード: 113-894)]

主 催／岩手県立美術館、公益財団法人岩手県文化振興事業団
協 力／日本航空
後 援／在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ、一般社団法人岩手県芸術文化協会、岩手県商工会議所連合会、岩手日日新聞社、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、ラヂオ・もりおか、岩手ケーブルテレビジョン、情報紙ゆうゆう

企画協力/株式会社プレントラスト
Commissariat général: Sylvie Buisson, historienne d'art et expert de Léonard Foujita



岩手県立美術館
IWATE MUSEUM OF ART

藤田嗣治 7つの情熱

生誕140周年

Les 7 Passions de FOUJITA

藤田嗣治（レオナルド・フジタ／1886-1968）は東京生まれ、少年期から画家を志し、東京美術学校を卒業後、1913年に芸術の中心地・フランスへ渡りました。ピカソやモディリアーニらと交流しながら独自の画風を追求した藤田は、1920年代に繊細な墨線と「乳白色の肌」と呼ばれたマチエール（絵肌）による女性像が高く評価され、フランス画壇で地位を確立します。その後もフランスや日本で精力的に活動し、1955年にはフランス国籍を取得、81歳で亡くなるまで創作と向き合い続けました。

本展では、藤田が生涯を通じて情熱を注いだ7つのテーマ——「自己表現」「風景」「前衛」「東方と西方」「女性」「子ども」「天国と天使」——から、藤田の人生をたどり、その創作の源泉を読み解きます。さらに当館だけの特別展示として、澤田哲郎、松本竣介など岩手県ゆかりの作家と藤田との関わりをご紹介します。日本初公開作品を含む約140点余りをご紹介しますこの機会に、藤田の人生、そして創作に込められた情熱に触れてください。



《枕の上の裸婦》1927年

© Fondation Fougita / ADAGP, Paris & JASPER, Tokyo, 2026 C5297



Courtesy Sylvie Buisson, Paris 2025



《シーソー》1916年



《皿のある静物》1924年

関連イベント

開催記念講演会「藤田嗣治の芸術——秋田そして東北とのつながりから」

講師：佐々木佳苗氏【公益財団法人平野政吉美術財団学芸員】
日時：2026年5月2日（土）14:00-15:30
場所：ホール
定員：120名

秋田県出身の実業家、平野政吉の藤田嗣治コレクションを収蔵する同財団から佐々木氏をお招きし、藤田の生涯や画業、秋田を中心に東北とのゆかりについてお話いただきます。

*参加ご希望の方は、当日直接ホールにお越しください。

トーク+素材体験「〈乳白色の下地〉に迫る」

講師：中右恵理子氏【東北芸術工科大学准教授】
日時：2026年5月9日（土）14:00-15:30
場所：ホール

対象・定員：中学生以上一般 30名
応募締切：2026年4月23日（木）

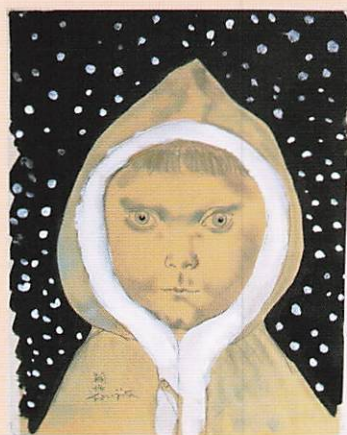
藤田嗣治を一躍有名にした「乳白色の下地」について、藤田作品の修理経験を持つ中右氏による解説とともに、下地制作の実演をご覧ください。

*参加ご希望の方は、当館ウェブサイト内の当イベントの情報ページの参加申込みフォームに入力してください。申し込み結果はメールでお知らせします。定員を超えた場合は抽選になります。

当館学芸員によるギャラリートーク

日時：2026年4月24日（金）、5月8日（金）、
5月22日（金）、6月5日（金）
14:00-（30分程度）

*参加ご希望の方は本展観覧券をお持ちの上、当日直接企画展示室にお越しください。



《雪中のフードの少女》1929年



【交通案内】

盛岡駅東口から ■岩手県交通バス盛南ループ200乗車、「県立美術館前」下車
盛岡駅西口から ■徒歩20分 / タクシーで5分



岩手県立美術館
IWATE MUSEUM OF ART

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字松嶋 12-3
12-3 MATSUHABA, MOTOMIYA
MORIOKA, IWATE, 020-0866 JAPAN
Phone.019-658-1711 Fax.019-658-1712
https://www.ima.or.jp
E-mail:info@ima.or.jp

岩手県立美術館では
SNSで展覧会・
イベント情報を発信中！

